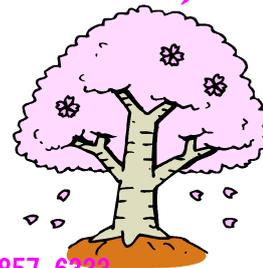


# 衣笠山からの便り

第113号 令和5年12月15日発行  
発行元 社会福祉法人心の会 理事長 若山 三千彦  
住所 〒238-0026 横須賀市小矢部4-19-4  
電話 046-850-3301 (法人本部)  
ファックス 046-852-4040



- ◎さくらの里 (デイサービス・ケアマネ) 小矢部 4-19-4 TEL852-0500
- ◎さくらの里山科 (特別養護老人ホーム・ショートステイ) 太田和 5-86-1 TEL857-6333
- ◎さくらの家一番館 (高齢者グループホーム) 小矢部 4-17-4 TEL852-2011
- ◎さくらの家二番館 (高齢者グループホーム) 小矢部 4-15-8 TEL850-3125
- ◎さくらの家三番館 (高齢者グループホーム) 小矢部 4-15-7 TEL850-5688
- ★さくらグループHP <http://sakura2000.jp/>
- ◎あすなろ学苑 (障害者就労継続支援B型事業) 小矢部 4-19-4 TEL852-0600
- ◎あすなろの家 (知的障害者グループホーム) 第1・2・3・5・6・7・8 横須賀市内 TEL850-3301 (法人事務局)
- ◎相談室あすなろ (衣笠障害者相談サポートセンター) 公郷町 2-7-19 コワ衣笠ビル1階 TEL853-3415
- ★あすなろ学苑HP <https://asunarogakuen.com/>
- ◎まちの診療所つるがおか (地域支援型診療所 内科在宅診療部他) 鶴が丘 2-3-9 TEL825-5121

## さくらの里山科&さくらの家 居室面会と外出行事の再開

この秋から、特別養護老人ホームさくらの里山科と、グループホームさくらの家では、ご入居者様のお部屋でのご面会を再開しました。コロナ禍の期間、窓（又は透明シート）越しのご面会のみとさせて頂いていたのが、やっと少し緩和できました。まだ予約制で、時間制限もあるなど、色々とお不便をおかけしていますが、それでもお部屋で一緒に過ごして頂けるようになったのは大きな進展だと思っております。



外出行事も、まずはさくらの里山科のショートステイで再開しました。今後、特養ホームやグループホームでも再開していきます。

### ペットと暮らせる特養から

サリーちゃんとココちゃんが  
ホームの子に



4年前に入居したシーズーのサリーちゃんと、今年6月に入居したコーギーのココちゃん。それぞれの飼い主さんがご逝去されてしまい、ホームの子になりました。

## 法人施設活動報告：さくらの里デイサービス

### スポーツ大会に熱中

10月のスポーツの日の前後一週間に渡り、スポーツ大会を開催しました。競技はバスケットボールのフリースローに、フライングディスク、パターゴルフ、ティーバッティングの4種目です。皆さん本気でプレイして、大変な盛り上がりを見せました。やはりお幾つになられても、スポーツに熱中するのは楽しいですね。今後は普段から、スポーツ競技を取り入れたいと思います。



## 法人施設活動報告：さくらの里山科

特別養護老人ホーム  
ショートステイ



### お誕生日パーティー

特別養護老人ホーム・4-1ユニット

4-1ユニットでは、10月にお誕生日を迎えられた方が4人もおりましたので、合同でお誕生日パーティーを開催しました。ホームでケーキとささやかなプレゼントをご用意しただけの、簡単なパーティーですが、皆さんとても喜んでくださいました。



### さつま芋の食べ比べ

ショートステイ

ショートステイの新イベント、食べ比べ。11月の旬のさつま芋を食べ比べて頂きました。金時芋、シルクスイート、紅はるか。3種類のさつま芋で作った蒸し芋をご用意しました。違いがわかるか心配だったのですが、まったく違う味にびっくり！大変盛り上がりました。



## 法人施設活動報告：さくらの里ケアマネジャー

### 最新のリフト

ケアマネ部門管理者（主任）・神田恵美子

立ち上がりや移動を介助してくれる福祉用具がリフトです。要介護2以上の方は介護保険でレンタルできます。ベッドから車いす等に移乗する時に使う吊り下げタイプ（赤枠写真）、立ち上がりを補助する座いすタイプ（青）、楽に立ち上がれる椅子タイプ（黄）、移動できる椅子タイプ（茶）などが代表例です。必要性とお身体の状態に合わせた物を選ぶことにより、ご本人様やご家族様のご負担を減少できる場合がありますので、ぜひご相談ください。



## 法人施設活動報告：さくらの家

高齢者グループホーム  
一番館、二番館、三番館



### 握り寿司と揚げたて天ぷら

三番館1階

コロナ警戒体制を少し緩和し、食に関するイベントの自由度が少し上がりました。そのおかげで実現できたのが、握り寿司と天ぷらによるお誕生日パーティーです。職員が、ご入居者様の目の前でお寿司を握り、天ぷらを揚げました。素人でも握りたて、揚げたては美味しかったです。





## 防大開校祭に出店

防衛大学開校祭が4年ぶりに一般開放されました。あすなろ学苑は海軍カレー、海軍カレーパン、食べるカレーラー油、カレーラスク、カレーポップコーンと横須賀名物海軍カレー関連商品をずらりと揃え大盛況でした。

普段は一般人が立ち入りできない防衛大学を見たいという方々が全国から集まり、大変賑わっていました。お客様から、「4年前にあすなろの海軍カレーを食べて美味しかったから、今年もあすなろを目指して来たよ」というお言葉も頂戴し、嬉しい限りです。

苑生と職員はイベントの1週間前から、仕込みで大忙しでしたが、210キロのカレーを完売できた達成感で、疲れも吹き飛びました。



## 法人施設活動報告：相談室あすなろ

衣笠障害者グループセンター  
相談室あすなろ



### 市民後見人養成講座

室長：岸川江利子

先日、市民後見人養成研修で講師をさせていただきました。横須賀には「よこすか市民後見人」という独自の制度があります。「よこすか市民後見人」とは、横須賀市社会福祉協議会が主催する所定の研修を修了し、後見人等として適切に活動できると認められ、横須賀市社協に「よこすか市民後見人」として登録された方のことで、現在50人程がいらっしゃるそうです。



障がい者の中には、成年後見を受けている方もおります。障がいがあることで、騙されて詐欺的な契約をしてしまったり、お金の管理ができないために搾取されることがあったりと、ご本人の権利が脅かされることが多々あるためです。また、親御さんが金銭や財産の管理をされている場合も、親御さん亡き後のことを考えて成年後見制度を利用される方もいらっしゃると思います。しかし残念ながら、成年後見を受けている障がい者はまだ少数です。成年後見制度がわかりにくい、手続きが大変などのイメージがあり、実際に利用するまでのハードルが高いためです。成年後見制度は、障がいを持つ方の生活や権利を守るために重要な制度ですから、より使いやすい制度に改善してほしいものです。横須賀では「よこすか市民後見人」が、少しでも成年後見制度を利用しやすいものにしてくれるだろうと期待しています。

## 法人施設活動報告：あすなろの家

知的障害者グループホーム

第一（小矢部）・第二（小矢部）  
第三（武山）・第五（若宮台）  
第六（平作）・第七（武）・第八（太田和）



### 第5 あすなろの家の誕生日会

第5 あすなろの家のお誕生日会では、誕生日を迎える主役の方が、気になるメニューをリクエストします。今回は、相葉マナブのTVで紹介されていたメニューをご希望されました。韓国風ピリ辛炊き込みご飯と白身魚の中華風キノコ餡かけとチョコレギサラダのアジア系の料理のメニューでした。





## お腹の風邪とは

副院長；白井輝

お腹の風邪とは医学的には感染性胃腸炎、あるいはウイルスが原因の「急性胃腸炎」のことで、医者が患者に「お腹の風邪ですね」という時には「心配ありませんよ」という意味合いが込められていることが多いかと思えます。そもそも「風邪」とは自然界に存在する何十種類ものウイルスによる一過性の感染症で、特効薬がない場合が多いので、自然治癒するのが一般的です。風邪を引き起こすウイルスの多くは気道粘膜に感染して鼻水や咳などの一般的な感冒症状を引き起こしますが、一部のウイルスは消化器系粘膜に感染して嘔吐・下痢などの消化器症状（つまりお腹の風邪）を引き起こします。これらの症状は生体にとってはウイルスを排除するための防御反応でもあり、あまり強力な咳止めや下痢止めは自然治癒力を低下させてしまうともいわれています。また、感染性胃腸炎といわれるように、注意しないと人にうつしてしまいます。特にこれからの季節に流行するノロウイルスは感染力の強いウイルスで、疑われる症状の人がいる場合は、手洗いの励行、ペーパータオルの使用、汚物処理時の手袋着用など“接触感染対策”を徹底して、家族内や職場内での感染拡大を予防することが肝要です。特効薬はありませんので、脱水の予防と改善が治療の中心となりますが、経口摂取が困難な方などは点滴による水分補給が必要となることもあります。

外来診療体制						
時間\曜日	月	火	水	木	金	土
9時～12時	○	○	○	○	○	○
15時～18時	○	○	×	×	○	×



## ご寄付の御礼とお願い

9月～11月の3ヶ月で、多数のご寄付を頂きました。貴重なご寄付ありがとうございました。

- ◎ 25名様から合計9,050枚以上の紙マスクを頂きました。
- ◎ 17名様から合計3,500枚以上の使い捨て手袋を頂きました。
- ◎ 48名様からペットフード、ペット用品のご寄付を頂きました。
- ◎ 12名様からタオル、オムツ、家具、衛生用品、食品等を頂きました。
- ◎ 12名様から合計260,000円のご寄付を頂きました。



\*複数回ご寄付を頂いた方、お一人で数種類のご寄付を下さった方は、重複してカウントしております。ご了承下さい。  
※紙マスクと使い捨て手袋が不足しております。ご寄付頂けると助かります。よろしくごお願い致します。使い捨て手袋は、ゴム製又はニトリル製で、Mサイズ又はLサイズのお物をお願い致します。

※ご寄付は次の口座へのお振込みにてお願い致します。

- ① みずほ銀行 衣笠支店 普通口座 口座番号：1956146  
口座名義 社会福祉法人心の会
- ② ゆうちょ銀行 口座記号：00280-5 口座番号：0048529  
口座名義 社会福祉法人心の会

※ご寄付金については領収証をお送りしますので、法人本部までお知らせ頂ければ幸いです。社会福祉法人の寄付領収証は確定申告等にご利用頂けます。



## よこすか犬と猫の病院

診療時間 月～日(年中無休) 9時～12時、16時～19時  
救急対応 21時～翌朝5時

広告

横須賀市佐原 1-10-3(フジスーパー佐原店近く) 電話046-827-6092

文福達もお世話になっている、非常に良い動物病院です

さくらの里山科、さくらの家、あすなろ学苑がそれぞれのブログで日々の様子をアップしています。  
理事長の若山三千彦が、読売新聞の福祉サイト『ヨミドクター』で、毎月第1月曜日にコラムを連載中です。  
さくらの里山科の本『看取り犬・文福』宝島社・定価 1,430円(税込み)好評発売中  
『犬が看取り、猫がおくる、しあわせのホーム』光文社 1,760円(税込み)好評発売中